

令和4年12月15日

平内町長 船橋 茂久 殿

新庁舎建設に係る意見交換会

代表 木村 良一

田中 茂勝

佐藤 秀光

蝦名 和人

佐々木 悟

倉本 和治

石田 康男

三津谷 志津子

鈴木 政彦

三上 裕教

平内町役場庁舎建設に関する要望書について（提出）

平内町役場庁舎建設に係る意見等をまとめ、要望書を提出いたします。今後、町が事業を進めるに当たっては、要望書の内容にご配慮いただき、「平内町役場庁舎建設基本計画」に掲げる新庁舎建設の基本方針を実現した、素晴らしい庁舎となりますことを祈念いたします。

平内町役場庁舎建設に関する要望書

令和4年12月新庁舎建設に係る意見交換会

●平内町役場庁舎建設について

- ・高齢者や障がい者等に配慮した、町民が利用しやすい安全安心な庁舎とすること。
- ・バス停は役場庁舎の正面玄関付近に設置すること。
- ・バスの待合所には、冷暖房設備の設置を検討すること。
- ・会議室等不足していると思うので、諸室等について、必要な面積を十分に確保すること。
- ・売店の設置を検討すること。
- ・総合案内やワンストップサービス等、町民に分かりやすく、利用しやすい庁舎とすること。
- ・窓口等のカウンターは座って対応できるような高さのものとする。
- ・高齢者に配慮して、歩く距離が少ない2階建てが良いという意見と、耐震の面から平屋が良いという意見がある。十分に検討したうえで決定すること。
- ・インターネットで配信する等、議場以外でも議会の傍聴をできるようにしていただきたい。
- ・相談に来た時にあまり人目につかないような相談室が必要である。
- ・震災等で交番が機能しなくなった時に、交番機能を継続できるよう会議室等を一時的に使わせていただきたい。
- ・駐車場に電気自動車の充電設備の設置を検討すること。
- ・非常用電源について、化石燃料だけでなく、太陽光などの自然エネルギー等のハイブリッド型を検討するなど、低炭素化、省エネに配慮した庁舎とすること。
- ・庁舎周辺にツバキを植えたり、ハクチョウのはく製、写真の展示、舗装にホタテの貝殻を使用するなど、平内町のシンボルの活用を検討していただきたい。
- ・サボテン公園の季節ごとの展示物を紹介したり、文化団体の作品を展示するスペースを確保していただきたい。
- ・平内町や青森県産の木材を活用していただきたい。
- ・諸室壁面は白いと汚れが目立つ。木材を活用するなど、汚れが目立たず、あたたかいイメージになるよう工夫してほしい。
- ・除雪回数を増やすなど、雪対策はしっかり行うこと。
- ・自動車で来庁する方が増えることが予想される。雨や雪でも来庁しやすいよう、駐車場に屋根付きの通路を検討していただきたい。

●旧青森少年院跡地の利用について

- ・銀行等から離れることになるので、ATMの設置や支店を役場付近に誘致するなど十分に配慮すること。
- ・平内消防署、新庁舎以外の土地について、中央公民館や体育館等公共施設の集約など具体的な配置計画を検討していただきたい。
- ・庁舎の移転や中学校統合により、自転車を利用する方が多くなることが予想される。歩道、道路の幅員について、十分考慮すること。

●その他施設の有効利用等について

- ・コロナワクチン接種業務等のことを考えると、保健センターのような機能が必要である。新庁舎、その他公共施設内に設置等を含めて検討すること。
- ・開発センター、統合後の旧中学校校舎の民間事業者への貸与等を積極的に検討すること。
- ・現在の役場庁舎の除却後の利用など、町の中心地の活性化についてしっかりと検討すること。

●アクセス等の対応について

- ・移転をすることで町民が不便に感じることをないように、利用しやすい交通体系の構築は最重要課題である。
- ・小湊駅などをつなぐ巡回バスを運行すべきである。
- ・第二緑町線と国道4号の交差点に信号の設置を検討すること。

以上